

第四十條

非レハ變更スルコトヲ得ス  
特別ノ規定無キ限リ採決ハ多數ヲ以テ決シ可否同數ニシ時ハ  
議長ノ決スル所ニ依ル  
本規約ハ昭和五年年度大會ノ日ヨリ之レヲ實施ス  
昭和五年 五月三十日  
東電從業員組合

宣言

金融寡頭支配の確立を促進して為る我が日本資本主義は金融緊縮以後全産  
業會に如速度的に合理化政策を強行し工場閉鎖業縮は相次いで起  
其の結果夥しく失業群を生産し多量銀貨下償銀不押労働加重等に依り  
全労働階級は日を遂いで惨酷な搾取と奴隷化を強要されて為る  
就中産業合理化に依る失業群の増大は獨り日本のみならずヨーロッパ  
乃至リカの資本主義諸國に於ても同様であるが最近の大業問題に恐慌  
代り如き一時的現象でなく永久的に固定化せしめやうとする失業は  
見よ自由主義の假面を被る出口内閣は産業合理化を新設し合理化政策  
に拍車を与て他方に失業救済機關の設置を自論を如き矛盾を曝露して  
るに非ざらんか、之れは明らかに我が支配階級が政治的並に経済的搾  
取を増大して資本主義專制を維持せんとする欺満的政策に他ならざらん  
斯くの如き資本主義の組織的狂暴的攻勢は必然に我が無産階級の戦線統  
一の要求を大衆的に強め今日常闘争の激化と共に其れが具体的に促進  
されたる  
かゝる時斯に際して我が東電從業員組合が五年度大會を開催する事は我  
が電気労働者の解放運動の上に最大なる意義と役割をもつものと確信す  
我が組合は創立日淺きにも拘らず幾多の階級的犠牲を仰ぎ東電労働者の